

車止めブロック (パーキングブロック)

特長

- ① タイヤとの接点が斜面になっているため、ブロックが舗装面からずれにくい。
- ② アンカーピン付なので固定が強化され、さらに安全性を高めることができる。
- ③ ブロック本体に反射プレートが埋め込んであるため、夜間の駐車も安全である。
- ④ 低価格化と施工性を兼ね備えることを実現しました。
- ⑤ 底面4面面取り・模様の凹凸など初の試みで美観にこだわりました。

設置方法 (アスファルト用)

- ① 計測、位置決めをします。
- ② 専用接着剤を中央部に厚みをもたせて塗装します。
- ③ ブロックを押さえつけながら定位置にセットします。
- ④ キャップにてアンカーピン打ち込み口を塞ぎます。【完了】

φ10深さ50mm位の下穴をあけ、ハンマードリルにてアンカーピンを叩き込みます。(専用アタッチメント要)

使用状態 断面図

アスファルト舗装: 専用接着剤 (GBボンド) 70

コンクリート舗装: ナルシルバー 専用接着剤 (GBボンド) 45

標準設置例

1,950 750 600 2,500 70 180 100-120

設置方法 (コンクリート用)

- ① 位置決めのさい、アンカー位置も計測する。
- ② アンカー位置に、ドリルにて穴あけをする。(φ20深さ50mm以上)
- ③ 専用接着剤を中央部にふくらみをもたせて塗布します。(アンカー穴にも充填)
- ④ ブロックを押さえながら定位置にセットします。
- ⑤ アンカー穴にナルシルバー (チューブボンド) を注入し、アンカーピンを打ち込みます。
- ⑥ キャップにてアンカーピン打ち込み口を塞ぎます。【完了】

詳細寸法図 (単位: mm)

